

- 日時：2021（令和3）年1月13日（水）午後6時～8時
- 場所：市役所議員総会室
- 出席者
  - (1) 委員：8名（石元委員（副会長）、伊藤委員、蛭子委員、上玉利委員、高尾委員、武本委員、友永委員、林委員）
  - (2) 事務局：8名（総合政策局長、協働部長、ダイバーシティ推進課長、地域総合センター担当課長、ダイバーシティ推進課4名）
  - (3) 関係課：5課（学校教育課、学び支援課、社会教育課、人材育成担当、障害福祉政策担当）
- 傍聴者：2名

#### 議事(1) 中間答申について

- 副会長： それでは、本日の議事の1、「中間答申について」を議題とする。まずは事務局から説明をお願いします。
- 事務局： ——計画の位置付け（詳細版を計画本体とし、簡略版をテキストとすること）について、改めて説明し、資料に基づき説明——
- 副会長： 何か意見等あるか。  
中間答申案8頁に「(3) 事業者（企業）における人権教育・啓発」とあるが、本文中にも事業者への人権教育という記載が出てこないため、「(3) 事業者（企業）における人権研修・啓発」としてはどうか。
- 事務局： ご意見のとおり修正する。

#### 議事(2) 人権テキストについて

- 副会長： それでは、本日の議事の2、「人権テキストについて」を議題とする。まずは事務局から説明をお願いします。
- 事務局： ——資料に基づき説明——
- 副会長： 何か意見等あるか。
- 委員： 8頁のイラストについて、在日コリアンとベトナム籍住民を描いているとのことであり、それぞれ民族衣装と作業着を着用しているが、ステレオタイプな気がする。どうするのが正解か答えを持っているわけではないが、他の委員の意見を聞きたい。  
9頁の吹き出しのセリフについて、多様な性がある旨を記載すれば良いのではないかと。「男らしさ」「女らしさ」だとジェンダーの問題である。重要な部分はあるが、ぴったりのセリフではないと思う。  
質問だが、表紙は「じんけんまなぶ本」であり、16ページに「学習テキスト」とある。この違いは何か。「学習テキスト」が表紙だと思っていた。

また、計画本体は西暦と和暦を併記しているが、「じんけんまなぶ本」は西暦表記のみなので、統一すべきである。

小学校高学年でも読めるようにという視点であれば、全ての漢字にルビを振るべきだと思う。

事務局 : 紙面の関係もあり、外国籍住民のことを考慮し、「じんけんまなぶ本」については西暦表記のみとしている。

ルビについては、市報に準じるかたちで振っていたが、改めて学校の先生にアドバイスを求め、検討する。

構成については、今後デザイナーと練っていくが、現段階ではあえてこのようなレイアウトとしている。まずは、手にとってもらうことを意識し、表紙は柔らかい表現である「じんけんまなぶ本」としている。

委員 : 8頁のイラストについて、前回の審議会における朴委員の発言を受けて民族衣装を描いているため、朴委員にも意見を伺うべきである。

委員 : 民族衣装は外国籍住民の人権という意味でわかりやすいと感じた。

また、男性についても技能実習生のイメージにぴったりであるため、このイラストは良いと思う。

9頁の吹き出しのセリフについて、「男らしさ」「女らしさ」はジェンダーの問題という意見はその通りであると思うため、セリフは修正したほうが良いと思う。

ルビについて、中学生でも難しい部分があると思うため、学校の先生に意見を求めるということは良いと思う。

委員 : 今回は資料が白黒で印刷されているが、データで見るとカラフルに表現されており受け止め方が異なるかもしれない。そのことを踏まえ、外国籍住民のイラストはこれで良いと思う。

その他の友永委員の意見については賛成である。

副会長 : 9頁の吹き出しのセリフについて、ジェンダーの問題と捉える人もいると思うが、トランスジェンダーの場合は、男らしさ、女らしさで苦しめられているので、ふさわしいと思う。

このセリフとイラストを元に議論するという意味では面白いと思うが、違和感を持つ人もいると思うので、セリフを修正する方向で良いか。

事務局 : 性は多様であるというセリフにする方向で検討する。

副会長 : 3頁の吹き出しについて、男性は夫婦2人で育児・家事をしていると思っても、女性はそう思っていないケースもあるので、吹き出しは男性からだけでなく、男性・女性2人から出ているようにしたほうが良い。

委員 : カラーで印刷してきたが、色の工夫もしてあり、馴染みやすく、親しみやすいテキストであると思う。イラストも暖かみがあり、ざわっとする感じが良い。予算の関係もあると思うが、12頁から15頁も色を付けたほうが良いと思う。

事務局 : 出典が記載できていないが、12頁から15頁については、阿久澤委員

が別の本に記載しているものを出版元である解放出版社に許可を得て掲載しているため、阿久澤委員・解放出版社と調整する。

### 議事(3) その他

副会長 : 事務局から何かあるか。

事務局 : 今後のスケジュールについて改めて説明する。

中間答申については、会長・副会長と調整し、最終確定したうえで市に提出いただく予定である。その後、2月に議会報告を行い、3月に市民意見公募手続を実施する。

市民意見公募手続は市として行うものだが、意見の取扱いについて5月に開催予定の審議会にてご審議いただき、最終的な答申をいただく予定である。5月に開催予定の審議会については、後日改めて日程調整する。

本日は今年度最後の開催となるため、最後に、総合政策局長の塚本よりご挨拶させていただく。

局長 : ——挨拶——

副会長 : それでは、これをもって、令和2年度第5回人権文化いきづくまちづくり審議会の全体会を閉会する。

以 上

当審議会意見を踏まえ、朴委員に確認し、ご了承いただいた事項

- ・ 「じんけんまなぶ本」8頁の外国籍住民に係るイラストについて、在日コリアン・ベトナム籍住民を描き、それぞれ民族衣装・作業着を着用させること

以 上